

金属3Dプリンターによる技工物。

INFORMATION

金属3Dプリンターが実現する、高度な歯科治療

生産管理課

私たちの歯科技工所では、歯科医療の発展と更なる品質の向上を目指して、一部の自費技工物の製造工程に最新鋭のメタルプリンターを取り入れました。この革新的な技術は、歯科治療を支える技工物の新たな可能性を広げ、日々変化する医療現場のニーズに対応する一助となることと期待しております。

メタルプリンターとは？

金属3Dプリンターは、金属粉末にレーザーを照射し、粉末を一層ずつ溶かして固めながら造形する最先端の技術です。このプロセスにより、PCで設計したコバルトボンドフレームや金属床フレームを、ミクロン単位の精度で再現することが可能となります。従来の鋳造法では実現しにくかった複雑な構造も、メタルプリンターならば安定して造形できるのが特長です。

精密さと安定性の向上

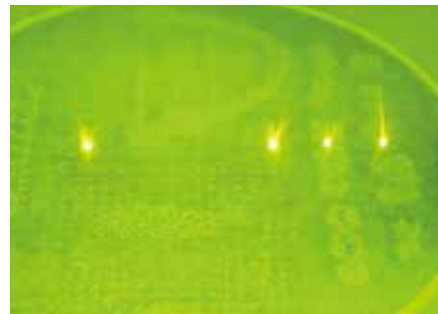
メタルプリンターは、これまで技術的な課題や高額なコストがネックとされてきました。しかし、近年の技術改良により、造形の精度が大幅に向上

し、コストも見直されることで実用化が進んでいます。この結果、より多くの歯科技工所での導入が現実的になり、製品の品質を安定させることが可能となっています。精密さを求められる歯科技工物において、この技術はまさに革命的と言えます。

工程の効率化で生産性アップ

メタルプリンターの導入による利点は、精度の向上だけではなくありません。これまで必要だったWAXUPや耐火模型の製作、埋没、キャストといった複数の工程が不要となり、生産過程が大幅に簡略化されます。これにより、作業時間を削減しつつ、より安定した製品を提供することが可能となります。

メタルプリンターの導入は決して手作業の技術を無くすものではありません。むしろ、技工士の経験と知識をさらに引き出し、より自然で患者様に快適な技工物を提供するための補助的な役割を果たします。デジタル技術と熟練技術の融合により、患者様が笑顔になれる治療を支えていくこ



上：レーザー照射による造形。
下：システム上で配置。

とが、私たちの使命です。メタルプリンターを駆使した技工物製作は、歯科医療を支える皆様にもその恩恵を感じていただくと確信しております。新しい技術を取り入れた製品に興味をお持ちの方は、ぜひ弊社までお問い合わせください。

REPORT

歯科衛生士の卵たちが弊社で研修 技工の現場で学ぶ一日

総務部総務課

今年も、太田医療技術専門学校より歯科衛生学科の学生たちが弊社まで研修にいらっしゃいました。卒業後の勤務先で必ず接して行くことになる歯科技工物がどのような工程を経て製作されているのか、一連の流れを把握するのが目的の研修となります。研修は11月6日(水)と13日(水)の2日に分かれ、総勢50名の方に研修を受けていただきました。皆様真剣な表情でメモを片手にしっかりと受講されていたのが印象的です。

研修は3つのグループに分かれていただき、義歯課、架工課、CAD/CAM課の各部門を順に回り、各課の課長たちが丁寧に説明を行い見学していただきます。

義歯課では、製作物の説明から義歯製作の一連のプロセスをご紹介します。デジタルライナーのセットアップ手順や、デジタルデンチャーの維持装置設計がパソコン上でどのように行われるのか、実際に目にさせていただくことで、デジタル技工の進展を感じていただけたことと思います。

架工課のセッションでは、デジタルWAXUPの工程についての解説に続き、ジルコニアの表面にステインを施す作業を実際に見学いただきました。さらに、ポーセレン築盛のデモンストレーションも披露しました。

CAD/CAM課の見学では、さまざまなマテリアルの加工に使用される機器の



上：義歯課による説明。熱心に聞き入っている姿勢が印象的な学生。
左下：セミナールームによる事前説明。右下：陶材築盛のデモンストレーション。

説明がなされ、模型をスキャンしてデザインを作り上げる一連の流れを示しました。最新鋭の加工機や3Dプリンターがどのように動くのかをご覧くださいました。

弊社の技術とその製造工程を実際に見ていただくことで、歯科技工の重要性を肌で感じていただけたと思います。歯科衛生士としての未来に向けて、この体験が皆さまの知識の一部となり、より良い歯科治療を実現する一助になることを、弊社では心より願っております。



修了証授与の様子。左から須藤哲也(JPDA 指導技工士)、宗村政明(弊社代表)、野澤康二(JPDA 指導技工士)



右：12月8日開催の有床義歯学会学術大会案内チラシ。

REPORT

総義歯の新たな地平を切り拓く JPDA技工実習レポート

代表取締役社長 宗村 政明

有床義歯学会(JPDA)主催の「指導技工士による、吸着して機能する総義歯の技工実習」に参加しましたので、その内容をご紹介します。

昨今、総義歯の技工実習の機会が減少する中、基礎から応用までを体系的に学べるこのコースは、非常に貴重な学びの場となりました。開催期間は6月23日から10月27日までの全5回にわたり、会場は東京都文京区にあるIvoclar Academy Tokyo。約半年にわたる実習を通じて、多くのことを吸収することができました。

実習では、模型の審査診断から設計、咬合床の製作、ゴシックアーチの作り方に至るまで、総義歯製作の全プロセスをカバー。咬合調整や歯肉形成の工程においては、講師の先生方が丁寧に指導してください。日常の業務では得られない多くの実践的なスキルを身につけることができました。たとえば、オクルーションに関する調整作業では、咬合器を用いて患者さんの口腔内の動きを想定しな

がら慎重に作業を行い、技術の奥深さを改めて実感しました。また、デジタル技術の応用についても学び、デジタルデンチャーの設計手法が歯科技工の未来に新たな可能性をもたらすと感じました。

この実習を通じて、基礎を確実に固めながらも、ワンランク上の技術を習得することができました。特に歯肉形成に関しては、より自然で美しい義歯を作れるよう、今後さらに深く追求していきたいと考えています。また、今回得た知識を社内の技工士たちと共有し、全体の技術レベルの向上に努めていく所存です。総義歯のクオリティを一層高めるために、これからも継続的に研鑽を重ねていきます。

なお、この技工実習を主催したJPDAは、2024年12月8日に秋葉原コンベンションホールで学術大会を開催します。ご興味のある方はぜひ足を運び、歯科医療の最前線をご体感ください。

INFORMATION

秋田営業所 開設

この度、株式会社足利セラミックラボラトリーはお客様により一層ご満足いただけるサービスを提供するため、秋田県に新たな営業所を開設いたしました。これまで培ってきた技術と信頼を活かし、より多くの方に高品質な歯科技工物をお届けするための拠点として、秋田営業所が誕生します。所在地や連絡先などの詳細情報は、今後随時ご案内させていただきます。

ご挨拶

秋田営業所の須藤 浩人と申します。この度、秋田の地で皆様のお役に立てることを大変光栄に思っております。お客様に「仕事を任せてよかった」と言っていただけるよう、精一杯努めてまいります。弊社ならではの価値を提供し、歯科医療の現場に貢献できるよう全力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしく願いたします。



足利市民 遠藤隆雄

など、どこか懐かしい日本の風景が広がります。境内には、歴史ある建造物や、美しい庭園も。秋の穏やかな日差しの中、ゆっくりと散策してみたいいかがでしょうか。



普段は入れない!「物外軒茶室・庭園」

土日祝限定で、普段は非公開の「物外軒茶室・庭園」が特別公開されます。足利市指定文化財の茶室と、国登録名勝の庭園は、まさに日本の美の粋を集めたような空間。四季折々の風景を楽しむ庭園を散策し、伝統的な茶室で一服する。そんな贅沢な時間を過ごしてみませんか。



活気あふれる「恵比寿講」



11月19日と20日には、恵比寿講が開催されます。参道には「おたから市」が並び、活気あふれる声が響き渡ります。境内では、えびす様やひょっとこが笛や太鼓に合わせて踊る姿も。商売繁盛を願う人々の熱気に満ち溢れた、活気あふれるお祭りです。

一年の垢を落とす!「悪口まつり」

そして、年の瀬には、ユニークな風習として知られる「悪口まつり」が開催されます。大晦日の夜、大岩山昆沙門天で、参加者たちが思い思いの「悪口」を叫びながら山頂を目指します。一年の厄を払い、心身を清めるための伝統的な行事です。



収穫の喜びを分かち合う、ワイン収穫祭



11月16日と17日の2日間限定で開催されるワイン収穫祭。ココ・ファーム・ワイナリーで第41回収穫祭が開催され、ぶどう畑で採れた新鮮なぶどうを使ったワインを、こだわりの料理とともに楽しめます。美しい紅葉の中、美味しいワインを片手に、特別な時間を過ごしてみたいいかがでしょうか。

足利歳時記

3ヶ月に一度のお楽しみ!足利探訪の時間がやってまいりました。さてさて今回の足利イイところは、心温まる秋冬のイベントを一挙公開! まだ見ぬ足利の魅力をここでたっぷり発見していただけます!

光と影のコントラストが美しい

「足利灯り物語」

まずは、今まさに開催中の「足利灯り物語」から。歴史ある足利学校が、幻想的な光の世界へと変貌を遂げます。



花手水や和傘、竹灯りが作り出す、まるで絵画のような風景は、訪れる人の心を優しく包み込んでくれます。日中の静けさとは異なる、夜の足利学校は、神秘的で、どこか懐かしい。そんな温かい気持ちにさせてくれるはずですよ。

伝統と文化に触れる、鑿阿寺の秋祭り

地元の人々から「大日さま」と親しまれている鑿阿寺では、毎年秋祭りでにぎわいます。七五三詣でのお子様の晴れ姿や、出店の賑わい

※掲載画像は足利市観光協会公式サイトより抜粋。



ASHIKAGA CERAMIC
LABORATORIES, INC.



単純な様で奥深い
この使命のため、
私たちは技術を磨き
人を育みます。



歯を創る。
人を支える。

株式会社 足利セラミックラボラトリー

本社 群馬県太田市東新町 714
Tel : 0276-20-5670 Fax : 0276-20-5671

東京支社 ㈱エムエスシー 東京都墨田区両国 3-4-6 稲葉ビル 3F
Tel : 03-6284-0803 Fax : 03-6284-0804

茨城支社 ㈱デンタルアート 茨城県水戸市平須町 2-72
Tel : 029-305-5858

ハワイ支社 ACL Hawaii, INC. 1600 Kapiolani Blvd., Suite 1227, Honolulu,
Hawaii 96814 U.S.A.
Tel : (808)947-2128

モンゴル支社 ACL Mongol LLC. 513-75 Khangai khotkhon, 11th khoroo,
Sukhbaatar district, Ulaanbaatar, Mongolia
TEL (976)99032288

仙台営業所 Tel : 0120-1372-18

山形営業所 山形県上山市朝日台 2-3-31
Tel : 080-2202-5455

大宮営業所 埼玉県さいたま市大宮区上小町 1416 エスプランサ 103
Tel : 048-856-9534

郡山営業所 福島県郡山市咲田 1-7-8 コートセレーノ 2 105
Tel : 070-4802-7774

歯科材料販売事業 ㈱デンタルマート 栃木県足利市中川町 3771-2
Tel : 0284-72-5028

教育事業 デンタルアカデミー東京 東京都墨田区両国 3-4-6 稲葉ビル 3F
Tel : 03-6284-0803 Fax : 03-6284-0804

0276-20-5670
営業時間: 8:00~18:00 (日祝を除く)

 acl-jp.com



 facebook



 info@acl-jp.com

